

中小企業連携促進県大会 開催

本会は2月8日、千葉県異業種交流融合化協議会（会長 田村修二）とともに、「中小企業連携促進県大会」を市内にて開催した。

当日は、2部構成で講演が行われ、第一部は、(有)バリュー・コンサルティング代表取締役の安藤孝氏（中小企業診断士）より、中小企業組合等の連携組織に属する中小企業が、現下の厳しい経営環境の中から活路を拓き、今後も勝ち残っていくために必要な経営戦略の構築をテーマに、続く第二部では、佐倉市で調理食品事業を営む(株)ホソヤコーポレーション代表取締役の細谷幸平氏より、これまで自社の業績回復に向けて取り組まれてきた経営改善策をテーマに、それぞれ熱心な「PR関連資料展示室」を別室に設け、参加した連携組織、企業、関係団体の成果物等の展示が行われた。

また、同大会後には、協議会主催による全体交流会が催され、一層の親睦、活発な交流が図られた。

商業四団体合同新春講演会 開催

商業4団体（千葉県商店街連合

会 〓 吽高敦司会長、千葉県商店街振興組合連合会 〓 石戸新一郎理事長、千葉県商業専門店協同組合連合会 〓 土屋利夫会長、千葉県共同店舗協議会 〓 中村秀朗会長）は2月10日、千葉市内のホテルにおいて合同新春講演会を開催した。

基調講演として、中小企業診断士の東正高氏による「商店街における弱い弱者対策について」と題した講演が行われ、続くパネルディスカッションでは、茂原榎町商店街振興組合・白井宗一郎理事長、中板橋商店街振興組合・岡田武二郎理事長、みやのかわ商店街振興組合・島田憲一理事長の3名をパネリストに迎え、基調講演の東講師のコーディネートのもと、「弱い弱者対策に取り組み各商店街の工夫について」をテーマに、商店街の活性化と平仄の合った熱心な議論が交わされた。

続いて催された賀詞交歓会では、千葉県の坂本森男副知事をはじめとする多数のご来賓にご臨席いただき、魅力あるまちづくりを目指す県下の商業関係者による活発な情報交換が行われた。

千葉県中小企業団体事務局責任者協会 第5回通常総会 開催

千葉県中小企業団体事務局責任者協会は2月15日、市内のホテルにて、第5回通常総会を開催した。

議案審議では、①平成23年度事業報告及び決算報告承認の件、②平成24年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件、③会費の額及び徴収方法決定の件、④事務所移転に伴う会則変更の件、⑤任期満了に伴う役員改選の件の4つの議案が上程され、いずれも原案通り承認可決された。

なお、新執行部（正副会長）は次のとおり。▽会長 〓 檜貝孝二郎（千葉県貿易協）▽副会長 〓 八重樫良一（野田工業団地協）〓 伊藤克義（千葉県測量設計補償協）〓 中村晃（船橋機械金属工業協）

続いて、中央会の組合事務局長化事業により「組合運営研究会」が行われ、『組合員企業のニーズに即した新たな共同事業への取組み』と題し、千葉県測量設計補償協の伊藤克義専務理事より同組合の取組みについてお話いただいた。

また、研究会後に行われた協会主催の全体交流会では、会員相互の親睦交流が深まった。

金融懇談会 開催

本会は2月21日、(株)商工中金千葉支店において「平成23年度第2回金融懇談会」を開催した。

同懇談会には、本会から佐藤専務理事、藤原事務局長をはじめ15名が参加、また(株)商工中金からは石黒千葉支店長、関原松戸支店長ら14名が出席した。

情報交換を主題に開催された同懇談会では、「組合の設立状況」や「平成23年度千葉県における中小企業労働事情について」の報告を本会から、また(株)商工中金からは「最近の金融情勢」についての報告を行った。その後、「組合金融の問題点」について意見交換が図られた。

中小企業団体情報連絡員会議 開催

本会は2月23日、市内のホテルにおいて、標記会議を開催した。はじめに、本会経営支援部より「情報連絡票集計結果報告」についての発表を行った。これを受け、参加した情報連絡員からは年間を通じた業界の動向等について多くの声寄せられた。

続く講演では、三井生命保険(株)太田純中央会担当課長による「共済制度を活用した人的リスク対策」と題する講演が行われた。